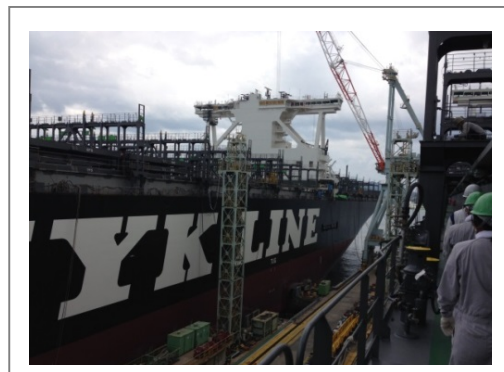


平成 28 年 9 月 14 日  
一般社団法人 日本船主協会 総務部

## JMU 呉事業所および建造中の大型コンテナ船見学会を実施

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご認識いただくべく広報活動に力をいれており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解増進に取り組んでおります。この夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ〜2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

特に、海運について教育機関における授業や教材への取り込みについて発信できる機会を求めていたところ、今回 8 月 17 日に呉市役所および市内の教育関係者約 80 名、また、8 月 20 日には、呉市立三坂地小学校の 5 年生の生徒 51 名を対象とした見学会を JMU 呉事業所が日本郵船(株)と協力して実施することとなり、この機会に日本船主協会からも学校関係者および小学 5 年生に対し、海運や船員について講演を実施することができました。



当日は、JMU 呉事業所内史料館において造船所側から、船が出来るまでの流れを説明、その後当協会から日本における海運の位置づけやその重要性を、日本郵船(株)から建造中の大型コンテナ船についての説明と質疑応答を行ったうえ、現場見学を実施しました。

見学の様子は、現地メディアにも取り上げられ、参加者から非常に評判が良かったとのことで、その後呉市や教育委員会を通じて個別の見学申し入れ等既にかかなりの反響が有りました。JMU 呉事業所からも世界に誇るべき日本の海運と造船の姿・強さを紹介出来る今回のようなコラボレーションは、実に素晴らしいことだと大変喜んでいただけました。

当協会では、今後とも造船所等からの協力等も得ながら皆様の日々の生活を支える海運を広く知って頂くための活動をしてまいります。

以上